

7時間目

NFTアート取引の傾向を見てデータ・
プロダクト開発の可能性を考察する

久留 健

実践③… 取引データの分析

分析①…日別レポートの傾向を見る

本章で使用する Power BI Desktop のレポート・ファイル (販売情報 .pbix) は、本誌ウェブ・ページよりダウンロードできます。

<https://www.cqpub.co.jp/interface/download/contents2022.htm>

● 日にちごとの販売額や数量をしてみる

販売情報 .pbix の「①日別レポート」ページの上段のグラフで、毎月の同日にどれだけの取引が記録されているか見てみます (図1)。

▶上段のグラフ

執筆時点 (2022年2月) では、1ETHが2,400米ドルほどでした。X軸は、取引のタイムスタンプ (timestamp) です。Y軸は、棒の値が支払いトークンの米ドル換算価格 (usd_price) で線の値はアセットの販売数量 (quantity) です。

上段のグラフでは、毎月1～11日と28～30日に取引が増えており、月中の14～22日の期間は取引が少ないです。

▶下段のグラフ

下段のグラフでは、上段のグラフのY軸の支払いトークンの米ドル換算価格の代わりに、アセット (資産) が購入された合計価格 (total_price, 単位: ETH) に変更しました。

● アセットの取引は月末付近に集中している

日別の合計金額の増減で、取引のボリュームの偏りを見ることができます。毎月月上旬の取引数は同じであるにも関わらず、合計金額がやや増えています。比較的低価格なアセットの取引が中心である可能性があります。

毎月中旬は、販売数量も合計金額も低いので、高額なアセットの取引が発生していないようです。

30日に一番大きな合計金額になっていることから、毎月月末付近でアセットの取引が集中していると見て取れます。NFTアートなどのクリエイタやオーナーは、

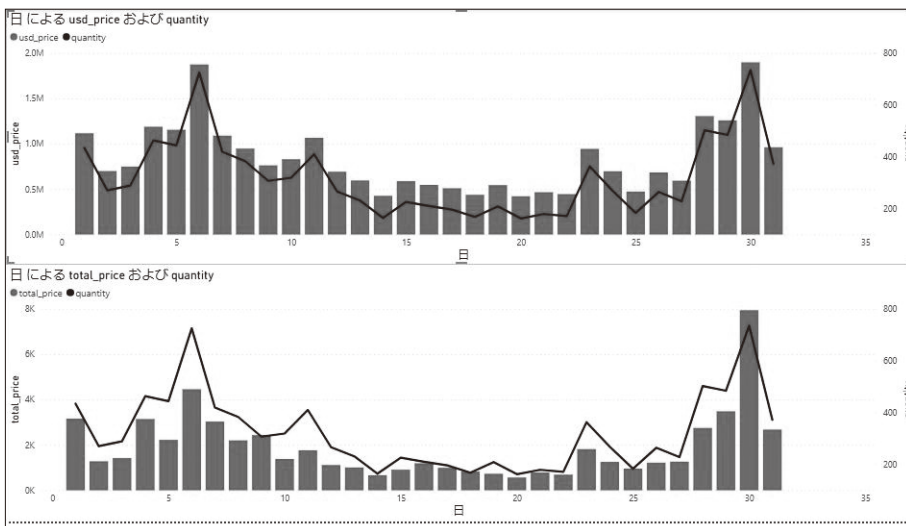


図1 データ分析①…日別レポート
アセットの取引が月末付近に集中していることが分かる